

エレベータージャーナル

ELEVATOR JOURNAL

No. 29

2020年4、7月合併号

㊤ 一般社団法人日本エレベーター協会

C O N T E N T S

● クローズアップ

高輪ゲートウェイ駅
東京国際空港(羽田)第2ターミナル

● 技術講座

エレベーター乗車状況表示システム

● 昇降機業界で活躍する女性の紹介

エレ小町No.25

● 協会記事

11月10日「エレベーターの日」
やさしい思いやりをありがとう
キャンペーン実施報告 2019年度

● 昇降機 Column[㊤]

カナダに“文鎮”の文化はありや?
— 今年も、“学べるコラム”を—

● 編集後記

クローズアップ



建 物 外 観

撮影協力：JR 東日本

高輪ゲートウェイ駅

伊 藤 真 也

(Shinya Ito)

株式会社 日立ビルシステム
首都圏支社 新設営業技術部

1. はじめに

1971年以来となる JR 山手線の新駅「高輪ゲートウェイ駅」が2020年3月14日に暫定開業しました。新駅は山手線田町駅と品川駅の間に位置し、周辺地区は「グローバルゲートウェイ品川」として開発され、オフィスやホテル、商業施設、住宅を含む高層ビル7棟を駅の本開業に合わせて2024年頃に順次、街開きする予定です。

駅舎の設計は隈研吾氏をデザイナー・アーキテクトに迎え、随所に「和」を感じられるデザインとなっています。折り紙をモチーフにした障子を想起させる大屋根のもと、象徴的な吹き抜けや大きなガラス面を設け、駅と街が一体的に感じられる空間を演出しています。

同駅は新しい技術を導入するショールーム的な存在としても位置づけられており、QRコードを使った自動改札、案内ロボットの配置、無人コンビニエンスストアを開設しています。

また、さまざまな環境保全技術を駅に導入する「エコステーション」として、膜屋根の採用や太陽光パネル、小型風力発電機の設置のほか、東北の木材を随所に使用しています。

2. 建物概要

所 在 地：東京都港区港南二丁目1番220号

建 築 主：東日本旅客鉄道株式会社

設 計 監 理：JR 東日本コンサルタンツ株式会社

株式会社 JR 東日本建築設計

デザイナー・アーキテクト：隈研吾建築都市設計事務所

施 工：株式会社 大林組、鉄建建設株式会社

建 物 用 途：駅舎

延 床 面 積：7,600m²

構 造：S 造

階 床 数：地下1階、地上3階

工 期：2017年2月～2020年2月

開 業：2020年3月

3. 昇降機設備

昇降機設備は、エレベーター 9 台、エスカレーター 12 台の合計21台が設置されています。

山手線ホーム、京浜東北線ホームに設置されるエレベーターは、昇降路壁がガラスで覆われ、建物外観のガラス壁と同様に建物の象徴となっています。乗場はホールボタン、ホールランタンをガラス壁に組み込むことでシンプルなデザインに仕上がっています。

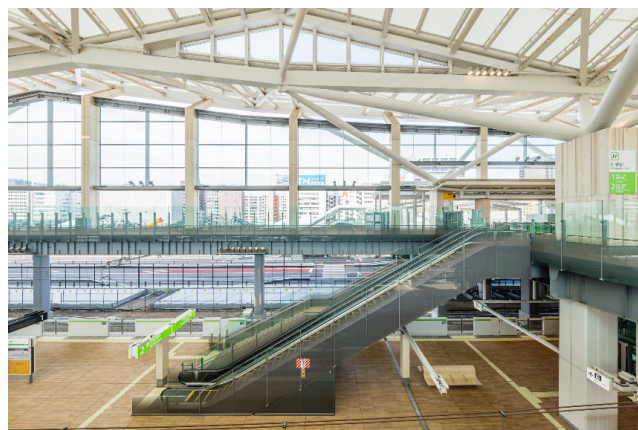
大型ガラス窓を設けたかご内には、天井に不燃木を使用し、「和」を感じられるデザインに仕上げています。壁はステンレスパイプレーション仕上で統一され、かご戸及び乗場戸には大型の防犯窓が設置されています。出入口上部には大型バックミラーを設置、手すりを2段にする等、安全、安心に利用いただける仕様となっています。

エスカレーターは、各ホームから改札階に設置されており、特殊デザインフィルムを施した欄干ガラスが建物と調和しています。また、吹き抜け側にはガラス製の落下防止フェンスを設置し、安全面に配慮しています。また、乗降床には、エスカレーターの運転方向を示す表示灯を埋め込み、スムーズな乗降ができるようになっています。

クローズアップ



エスカレーター乗降口



エスカレーター全景



EV-3号機 エレベーター改札階乗場



EV-1～4号機 かご内

撮影協力：JR 東日本

エレベーター仕様 (9 台)

号機	用途	制御方式	運転方式	積載質量 (kg)	定員 (名)	速度 (m/min)	台数 (台)	停止階床数 (サービス階)	メーカー	備考
EV-1、3	乗用	インバーター	乗合全自動方式	1600	24	45	2	2 (正面：ホーム、背面：改札)	日立	2方向出入口、車いす仕様
EV-2、4	〃	〃	〃	1200	18	45	2	2 (正面：ホーム、背面：改札)		〃
EV-5、6	〃	〃	〃	750	11	45	2	2(正面：2、背面：3)		〃
EV-7	人荷用	〃	〃	1000	15	45	1	4(B1、1～3)		
EV-8	〃	〃	〃	750	11	45	1	2(1、2)		
EV-9	乗用	〃	〃	1600	24	45	1	2(1、2)		暫定デッキ用、車いす仕様

エスカレーター仕様 (計 12 台)

号機	形式	欄干意匠	速度 (m/min)	サービス階	階高(揚程) (mm)	台数 (台)	メーカー	備考
ES-1～8	S1000	透明ガラス (特殊フィルム貼)	30	ホーム-改札	7195	8	日立	スカートガード照明付、 床埋込方向表示灯付
ESC-1-01、02	〃	透明ガラス	30	1-2	8000	2		屋外仕様、自動運転付 (光電ボール)
ESC-2-01、02	〃	〃	30	1-2	8200	2		〃

クローズアップ



東京国際空港（羽田）第2ターミナル

有 村 和 隆

(Kazutaka Arimura)

株式会社 日立ビルシステム
首都圏支社 新設営業技術部

建 物 外 観

1. はじめに

このたび、東京国際空港（羽田）第2ターミナルは、南側を増設し第3ターミナルに加え、第2ターミナルでも国際線が運航できるようになりました。出発・到着エリアやCIQ（税関、出入国管理、検疫）施設等を新設し、2020年3月29日から国際線の供用を開始しています。（2020年6月30日現在閉鎖中）

これにより、首都圏空港としての国際競争力が強化され、多くの訪日外国人旅行者を受け入れることが可能となりました。日本から海外、海外から日本への往来が増え、ビジネスや観光、異文化交流などで世界との結びつきはさらに深まり、首都圏のみならず日本全体が活性化することが期待されます。

2. 建物概要

所 在 地：東京都大田区羽田空港三丁目

建 築 主：日本空港ビルデング株式会社

設 計 監 理：梓・安井・PCPJ・東京国際空港第2ターミナル

国際線施設建設工事 設計監理共同企業体

技術アドバイザー：株式会社 三菱地所設計

施 工：大成建設株式会社

建 築 用 途：空港、店舗、駐車場

増 築 面 積：約66,000㎡

構 造：S造（一部SRC造）

階 床 数：地下1階、地上5階

建屋高、軒高：30.75m

工 期：2017年10月～2020年2月

竣 工 日：2020年2月29日

開 業 日：2020年3月29日

3. 昇降機設備

昇降機設備はエレベーター 26台、エスカレーター 16台、動く歩道1台の合計43台が設置されています。

広大な敷地を有する空港において、昇降機は利用者の動線を最短化するように配慮し配置されています。増築された3階出発ロビーまでの経路には、1階バス待合ロビーから直接アクセスできる高揚程エスカレーターを設置し、既設建物と出発ロビーの間を結ぶ連絡橋には全長25mの動く歩道を設置しています。

旅客用展望エレベーターのかごは、既設建物に設置されているエレベーターの意匠を踏襲しつつも、行先階ボタンと開閉ボタンは従来よりも大きく、また凸文字とし、操作性を向上させています。また左右の側板とかご扉には大きなガラス窓を設け、開放感ある空間に仕上げています。

全てのエスカレーターには、利用者が運転方向を認知しやすくなるように、インレット（ハンドレール入込口）、光電ポール、上部床プレート（計3カ所）にデジタル式の運転方向表示を設け、利便性を高めています。

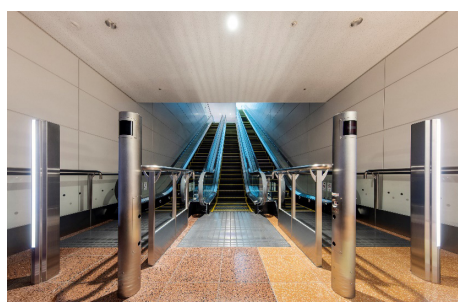
クローズアップ



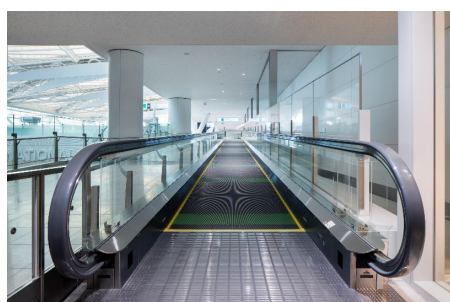
① S26、27号機 1階乗場



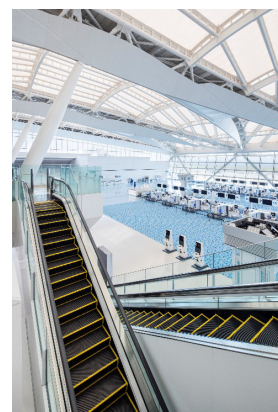
② S26号機 かご



③ S111号機 高揚程エスカレーター



④ SD15号機 動く歩道



⑤ S33、34号機 クロス配置エスカレーター

エレベーター仕様 (計 26 台)

号機	用途	制御方式	運転方式	積載質量 (kg)	定員 (名)	速度 (m/min)	台数 (台)	停止階床数 (サービス階)	メーカー	備考
S24、25	乗用	インバーター	群乗合自動方式	2900	44	45	2	4 (正面: B1、1、背面: 2、3)	日立	車いす仕様、展望用、2方向出入口
S26、27	"	"	"	2900	44	45	2	3 (正面: 1、背面: 2、3)	"	"
S34	"	"	乗合全自動方式	1000	15	45	1	2 (正面: 1、背面: M1)	三菱	車いす仕様、2方向出入口
S39、40	"	"	群乗合自動方式	2000	30	45	2	2 (M1、2)	"	車いす仕様
S36	"	"	乗合全自動方式	2000	30	45	1	2 (正面: 2、背面: 3)	"	車いす仕様、2方向出入口
S30	"	"	"	1600	24	45	1	2 (正面: 3、背面: 4)	"	車いす仕様、展望用、2方向出入口
S43	"	"	"	1900	29	45	1	3 (正面: 2、3、背面: 4)	"	車いす仕様、2方向出入口
S44	"	"	"	1600	24	45	1	2 (2、3)	"	車いす仕様、展望用
S48、49	"	"	群乗合自動方式	1000	15	45	2	2 (1、3)	東芝	"
S31	人荷用	"	乗合全自動方式	2000	30	45	1	2 (1、2)	三菱	
S32	"	"	"	1150	17	45	1	2 (1、2)	"	
S41、42	"	"	"	2000	30	45	2	3 (1~3)	"	
S37	"	"	"	1150	17	45	1	2 (1、M1)	"	
S38	"	"	"	2000	30	45	1	3 (2~4)	"	
S28	"	"	"	3200	41	45	1	4 (1~4)	"	
S45、46	"	"	"	2000	30	45	2	4 (1~4)	"	
S33	"	"	"	1200	18	45	1	2 (正面: 1、背面: 3)	"	2方向出入口
S29	"	"	"	1900	29	60	1	2 (正面: 1、背面: 2)	"	"
S23	"	"	"	1600	23	60	1	4 (1、M1、3、4)	"	
S47	"	"	"	1000	15	45	1	3 (正面: 1、背面: 2、3)	"	2方向出入口

エスカレーター仕様 (計 16 台)

号機	形式	欄干意匠	速度 (m/min)	サービス階	階高 (揚程) (mm)	台数 (台)	メーカー	備考
S19、110	S1000	透明強化ガラス	30	1-2	6900	2	日立	水平3枚ステップ、自動運転
S111	"	"	30	1-3	13700	1	"	"
S112、113	"	"	30	1-M1	3450	2	"	"
SM21	"	"	30	M1-2	2700	1	"	"
S28	"	"	30	2-3	6800	1	"	"
S33、34	"	"	30	3-4	5000	2	"	"
S35、36	"	"	30	3-4	5000	2	"	"
S29、210	"	"	30	2-3	5000	2	"	"
S26、27	"	"	30	2-3	6800	2	"	"
S114	"	"	30	1-2	6900	1	"	"

動く歩道仕様 (計 1 台)

号機	形式	欄干意匠	速度 (m/min)	有効長 (m)	勾配 (度)	階高 (mm)	台数 (台)	メーカー	備考
SD15	S1400	透明強化ガラス	20, 30, 40	25.346	3	1625	1	日立	自動運転

技術講座

エレベーター乗車状況表示システム

北 村 美 和 子

(Miwako Kitamura)

フジテック株式会社 商品開発本部 研究開発センター 技術研究部

1. はじめに

エレベーターが満員又は満員に近い状態で到着し、エレベーターに乗り込めなかった経験を持つ人も少なくないと思います。このような状況に遭遇した場合、多くの人は落胆し、また長時間エレベーターの到着を待っていた人や急いでいる人の中には不快に感じる人もいます。

これまでのエレベーターでは「エレベーターの現在位置（階）」及び「エレベーターの運行方向」の2つのみの情報をエレベーター乗場に提示している場合が多いため、エレベーターの到着を乗場で待つ利用者は、エレベーターが到着して初めてエレベーターかご内の混雑具合（乗車状況）を知ることになります。このようなエレベーター乗場での利用者に対する情報提供不足が、前述したような利用者の落胆や不快感を生み出す原因の1つと考えられます。

そこで当社では、エレベーターの運行に関連する情報をより多く利用者に提供するために、乗車状況表示システムを開発しました。利用者へ乗車状況の情報を提供することで今まで感じていた不快感や不安を軽減し、より快適なエレベーターを提供できると考えています。

2. システム概要

エレベーター乗車状況表示システムは、エレベーターかご内の混雑具合（乗車状況）の情報をエレベーター乗場に表示するシステムです。本システムの目的は、エレベーターかご内の混雑具合を乗場の利用者に提供することであるため、エレベーターかご内の映像のような詳細な情報を提示する必要はありません。本システムでは、従来のエレベーターに設置しているセンサーを活用してエレベーターかご内の混雑具合の情報を取得し、更にその情報を単純化して目的に応じた適度な情報量としています。そのため、エレベーターかご内の映像をそのまま乗場に提示する方法に比べて、エレベーターかご内の利用者のプライバシーを保護しつつ手軽に実現することが

可能です。

本システムの概要を図1に示します。本システムでは、エレベーターのかご床下に設置される荷重計測装置及びかごドアに設置される多光軸センサーにより取得した情報を使って、かご床全体の面積に対してかご内の利用者が占めている床面積（以後、「占有面積」と記載）の割合（以後、「かご床占有率」と記載）を算出します。算出したかご床占有率は、値の大小に応じて複数段階のレベル表示に変換し、エレベーター乗場にいる利用者に情報を提供します。

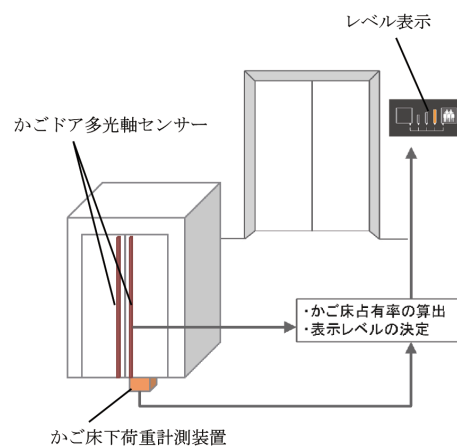


図1. システム概要図

2.1 占有面積の取得方法

本システムでは、かご床下荷重計測装置により時系列で計測される荷重値の単位時間当たりの変化の大きさから、「利用者がエレベーターに乗車した」又は「利用者がエレベーターから降車した」時刻を推定し、その時の荷重値を基に当該利用者の荷重を決定します。決定した荷重は、あらかじめ設定した計算式により荷重から占有面積に変換します。

但し、利用者の中にはベビーカーや車いす利用者のように、人単独の場合と比べて荷重に対する占有面積が大きい又は小さい利用者もいます。

技術講座

本システムでは、利用者の荷重を占有面積に変換する際、前述のような荷重と占有面積との関係性の違いにより利用者をいくつかの区分に分類し、それぞれの区分に応じて異なる計算式を使用することで、精度良く占有面積を推定します。

また、利用者の分類にはかごドア多光軸センサーの情報を使用します。かごドア多光軸センサーの投光器と受光器の間に侵入した物体により遮光される光軸の高さ情報を時系列で取得し、時間軸の高さ波形の特徴の違いから利用者の区分を推定します。図2は、ドア多光軸センサーにより取得される高さの時間軸波形の一例です。

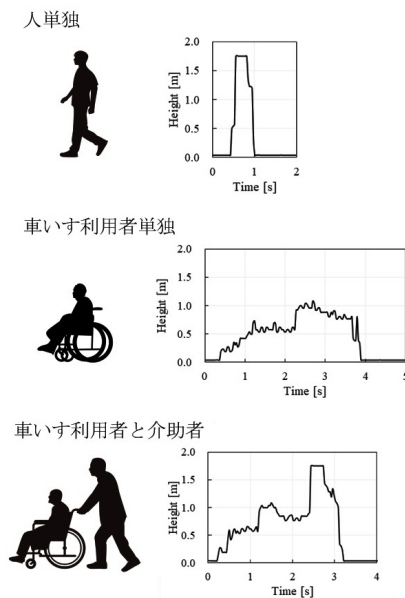


図2. 多光軸センサーから取得される波形（一例）

2.2 乗場の表示

本システムでは、エレベーターの乗場に表示器を設置し、乗場にいる利用者に「現在のエレベーターかご内の乗車状況」をレベル表示することで伝えます。図3は本システムの乗場表示の一例です。本システムでは、できるだけ多くの利用者へ情報を提供できるよう、文字の使用を避けピクトグラムを用いたデザインを採用しています。

また、それぞれの表示レベルは、あらかじめ用意したかご床占有率から表示レベルへの変換テーブルにより決定します。かご床占有率から表示レベルへの変換テーブルは、乗場の利用者が「表示されているレベルを確認してイメージするかご内の乗車状況」と「実際にエレベーターが到着した際に乗場から見たかご内の乗車状況」との間に違和感が生じないように設定しています。

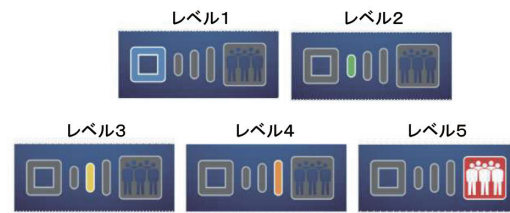


図3. 乗場の表示デザイン（一例）

3. ニーズと期待できる効果

当社では、本システムを社内施設に半年以上設置し、本システムに関する社内調査を実施しました。調査の結果、本システムに対するニーズが存在するとともに、本システムを採用することで次のような効果が期待できることを確認しています。

- ① エレベーター乗場の利用者は、従来よりも多くの情報を知ることができるため、エスカレーターや階段を選択する際の判断材料として使うことができ、より行動の自由度が増す。
- ② エレベーターで他の利用者と乗り合わせることに不安を感じている利用者にとっては、事前にかご内の状況が把握できることで安心してエレベーターの到着を待つことができる。
- ③ 到着したエレベーターが満員で乗り込めない状況に遭遇した場合、事前に状況を把握していれば感じ方が異なりストレス軽減につながる。
- ④ 事前にかご内の状況を把握することができるため、乗場ドアから離れた位置でエレベーターを待つことで、降車してくる利用者と接触する危険が減りスムーズな乗降につながる。

また、昨今の感染症拡大により人との距離に配慮したいと考える利用者にとっては、他の利用者との乗り合わせや大勢での乗車を避ける際に、本システムの情報が参考になると考えられます。

4. おわりに

今回、当社が開発したエレベーター乗車状況表示システムでは、これまでに提供していなかったエレベーターかご内の混雑具合（乗車状況）を利用者に提供することができます。利用者は、その情報を基により適格に状況を判断し行動できるようになり、これまでよりも一層快適に安心してエレベーターを利用できるようになると考えています。

当社は、これからもさまざまな観点から、利用者にとって快適で安全、安心なエレベーターを追求し利用者に寄り添ったエレベーターを提供していきます。

昇降機業界で活躍する女性の紹介

Ele-Komachi エレ小町 No.25

1. プロフィール

名 前：木村 由実
 な ま え：きむら ゆみ
 会 社 名：三菱電機株式会社
 所 属 部 署：中国支社
 ビルシステム部 営業技術課
 職 種：営業設計
 入 社 年 度：2016年度



2. 担当業務について

広島をはじめとする中国 5 県を管轄する弊課の業務は、設計事務所や施主への受注前段階の技術提案から受注済昇降機的设计、代理店管理まで多岐にわたります。

課で一番後輩の私も幅広い業務を任せて頂いています。例えば、受注した昇降機的设计では、昇降機施工図の作成、仕様提案と打合せ、各業者との施工区分の確認、工場への製作指示を担っています。

設計を担当した昇降機にお客様が笑顔で乗り込む姿を見たときは、それまでの苦労が報われたようで「頑張ったよかったです！」と感じる瞬間です。

お客様に更なる価値を提供できるような営業設計者を目指し、働き方改革推進で限られた時間の中でも、業務効率を向上させて、通常業務にプラスして色々なことに食欲に挑戦していきたいと思っています。また、「いつか家族に自慢できるような昇降機的设计を担当する！」という夢に向けても日々努力を重ねていく所存です。

3. 趣味など

大学時代から読書が好きです。特に小説。きっかけは有川浩さんの「図書館戦争」でした。図書館×戦争なんて日常ではあり得ない状況も、本の中ではあたかも主人公になったつもりで体験できます。同じ本を読んでも、人によって思い描く光景は異なります。その光景を人と共有し合うことも楽しみの一つです。一度ハマると同じ作者ばかり読み漁ってしまうので、今春は新たな作者さんを開拓しようかなと目論んでいます！

4. 読者へのメッセージ

「話がうまい、愛嬌がある、と同じように女性であることを一つの個性として、武器として頑張りなさい。」何度も設計打合せに通った現場で、最後にゼネコンの所長から頂いた言葉です。「女性＝個性」という考え方はスッと納得できて、それまで極力女らしさは消そう・・・と思っていたところから一転、自分らしさを前面に出して打合せに行けるようになりました。まだまだ女性が少ない業界ですし、時にはやりづらさを感じることもありますがこの所長のように私を一担当者としてきちんと評価してくださる方もいると思うことで多少の困難は乗り切れるような気がしています。

5. 上長のコメント

木村さんが担当営業技術の業務は、ビルオーナー様、設計者様、施工者様そして社内関係部門との間を取り持ちながら、お客様のご要望を満たす昇降機を設計する仕事です。

木村さんの仕事ぶりはとても正確、丁寧なので、信頼して任せることができます。加えて持ち前の明るい性格とにこやかな笑顔でお客様と良好な関係性を築いてくれています。

今後、営業技術の分野はBIMの導入が進むなど高度に変化していきます。新しい技術知見もどんどん高め、女性活躍社会の旗手として、ますます活躍して欲しいと思っています。

協会記事

11月10日
「エレベーターの日」
やさしい思いやりを
ありがとう
キャンペーン実施報告
2019 年度



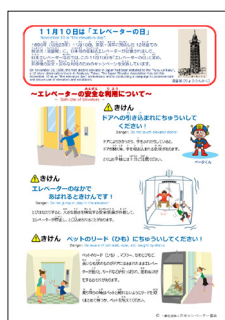
ベータくん エスカちゃん

当協会は、11月10日「エレベーターの日」に合わせ、健常な方も、障がいがある方も、高齢の方も、子どもたちも、全ての方がエレベーター、エスカレーターを安全で快適にご利用できるように「やさしい思いやりをありがとう」キャンペーンを全国で実施しました。

当協会本部及び各支部が全国で実施した内容は、次のとおりです。

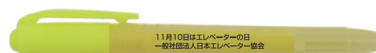
1. 街頭キャンペーン等による呼びかけ

「エレベーターの日」に次の表1に示す場所で、エレベーター、エスカレーターの安全利用リーフレット、全国統一ポスターをデザインしたポケットティッシュ及び蛍光ペン（以下「キャンペーン品」という。）又は、ポケットティッシュを全国10ヶ所にある支部、支所関係者又は鉄道事業者各社局のご協力を得て49,637個配布し、エレベーター、エスカレーターの安全な利用について呼びかけました。



エレベーター、エスカレーターの
安全利用リーフレット

☆☆ キャンペーン品 ☆☆



蛍光ペン

ペン軸に「11月10日はエレベーター
の日」の文字入り



ポスターデザインの
ポケットティッシュ

表1 街頭キャンペーン等の実施日、実施場所及び実施内容

地域	実施日	実施場所	実施内容	担当支部等	参加人数合計
札幌市	11月8日 17:00から 18:00まで	札幌市交通局 地下鉄の大通駅構内 （南北線コンコース付 近、東豊線改札付近）	キャンペーン品10,000セットを配布 し、昇降機の安全利用を呼びかけまし た。	札幌市交通局 北海道建築指導センター 北海道支部	30名
仙台市	10月中旬か ら11月まで	東北百貨店協会加盟店 8社（さくら野百貨店、川 徳、そごう・西武、仙台 三越、藤崎、中合、うす い百貨店、大沼）	東北百貨店協会加盟店8社13店舗でキャン ペーンポスターデザインのポケット ティッシュを11,000個配布し、昇降機 の安全利用を呼びかけました。	東北百貨店協会加盟店8 社13店舗	—
新潟市	11月8日 7:45から 8:30まで	東日本旅客鉄道 新潟駅 （西改札、東改札及び万 代口改札付近）	キャンペーンポスターデザインのポケ ットティッシュを1,000個配布し、昇降 機の安全利用を呼びかけました。	東日本旅客鉄道 新潟県支所	12名

協会記事

渋谷区	11月8日 10:00から 10:40まで	東急電鉄 渋谷駅構内 ヒカリエ1改札、ヒカリエ2改札付近	キャンペーン品1,000セットを配布し、 昇降機の安全利用を呼びかけました。	東急電鉄 広報委員会 本部	12名
横浜市	11月7日 10:00から 10:40まで	東急電鉄 横浜駅構内 正面改札、南改札付近	キャンペーン品1,000セット及びポケット ティッシュ500個を配布し、昇降機の 安全利用を呼びかけました。	東急電鉄 神奈川県支所 本部	12名
	11月8日 15:00から 15:50まで	東日本旅客鉄道 関内駅 南口及び北口改札付近	キャンペーン品1,500セットを配布し、 昇降機の安全利用を呼びかけました。	神奈川県建築安全協会 神奈川県支所	23名
四日市市	11月8日 8:15から 8:45まで	近畿日本鉄道 四日市駅	ポケットティッシュ500個を配布し、 昇降機の安全利用を呼びかけました。	東海支部	4名
名古屋市	11月11日 8:00から 8:30まで	名古屋市交通局 桜通線久屋大通駅 ホーム上	蛍光ペン及びリーフレット1,000個を配 布し、昇降機の安全利用を呼びかけま した。	名古屋市交通局 東海支部	10名
金沢市	11月8日 14:30から 16:00まで	西日本旅客鉄道 金沢駅 駅前東口 もてなしドーム内	キャンペーン品2,500セットを配布し、 昇降機の安全利用を呼びかけました。	北陸支部	20名
大阪市	11月8日 9:30から 11:00まで	阪急電鉄 梅田駅2階中央 改札前及び3階改札前コ ンコース	キャンペーン品5,000セットを配布し、 昇降機の安全利用を呼びかけました。	関西支部	13名
広島市	11月8日 13:30から 14:30まで	広島市 八丁堀交差点付近	キャンペーンポスターデザインのポケ ットティッシュ3,000個を配布し、昇降 機の安全利用を呼びかけました。	中国・四国支部	18名
岡山市	11月8日 11:00から 12:00まで	西日本旅客鉄道 岡山駅 東口駅前広場	キャンペーンポスターデザインのポケ ットティッシュ1,500個を配布し、昇降 機の安全利用を呼びかけました。	中国・四国支部	13名
高松市	11月8日 11:00から 12:00まで	高松市 サンポート敷地内	キャンペーンポスターデザインのポケ ットティッシュ1,500個を配布し、昇降 機の安全利用を呼びかけました。	中国・四国支部	12名
松山市	11月8日 11:00から 12:00まで	松山市 三越大街道側入口付近	キャンペーンポスターデザインのポケ ットティッシュ1,500個を配布し、昇降 機の安全利用を呼びかけました。	中国・四国支部	11名
福岡市	11月5日 10:00から 10:45まで	西日本鉄道 西鉄福岡（天神）駅 2階改札付近、ときめき 広場	キャンペーン品2,000セットを配布し、 昇降機の安全利用を呼びかけました。	西日本鉄道 九州支部	21名
	11月7日 17:30から 18:15まで	福岡市交通局 天神駅 地下1階各改札前	キャンペーン品4,000セットを配布し、 昇降機の安全利用を呼びかけました。	福岡市交通局 ちかまるくん 九州支部	19名
	11月10日 12:00から 12:30まで	博多駅 博多駅前広場	キャンペーン品1,000セットを配布し、 昇降機の安全利用を呼びかけました。	福岡県建築指導課 福岡県生活安全課 九州支部	21名
四日市市	11月11日	四日市市教育委員会管轄 の小学校 (37校)	「エレベーター、エスカレーターはル ールを守って正しく乗りましょう」と 印字したドッジボール(137個)を四日市 市内の小学校に寄贈し、昇降機の安全 利用を周知しました。	東海支部	4名
参考：2018年268名（配布数53,898個） 2017年261名（配布数59,380個）					総合計 255名

協会記事

11月8日 札幌市交通局 大通駅構内(札幌市交通局、北海道建築指導センター、北海道支部)



11月8日 東日本旅客鉄道 新潟駅構内(東日本旅客鉄道、新潟県支所)



11月8日 東急電鉄 渋谷駅構内(東急電鉄、広報委員会、本部)



11月7日 東急電鉄 横浜駅構内(東急電鉄、神奈川県支所、本部)



11月8日 東日本旅客鉄道 関内駅(神奈川県建築安全協会、神奈川県支所)



協会記事

11月8日 近畿日本鉄道 四日市駅（東海支部）



11月11日 名古屋市交通局 久屋大通駅（名古屋市交通局、東海支部）



11月8日 西日本旅客鉄道 金沢駅前東口 もてなしドーム内（北陸支部）



11月8日 阪急電鉄 梅田駅 2階中央改札及び3階改札前コンコース（関西支部）



11月8日 広島市 八丁堀交差点付近（中国・四国支部）



高松市 サンポート敷地内（中国・四国支部）



協会記事

11月8日西日本旅客鉄道岡山駅 東口駅前広場（中国・四国支部）



松山市 三越大街道側入口付近（中国・四国支部）



11月5日 西日本鉄道 西鉄（天神）駅改札付近（西日本鉄道、九州支部）



11月7日 福岡市交通局 天神駅改札付近（福岡市交通局、ちかまるくん、九州支部）



11月10日 博多駅前広場（福岡県建設都市部建築指導課・県民生活部生活安全課、九州支部）



11月11日 四日市市立小学校の中から常盤小学校に訪問し、ドッジボールを贈呈しました。（東海支部）



協会記事

10月から11月まで 東北百貨店協会加盟店8 社13 店舗でポケットティッシュを配布いただきました。

川徳 パルクアベニュー川徳店



さくら野百貨店 八戸店



さくら野百貨店 北上店



2. 全国統一ポスター及びステッカーの作成

2019年度のキャンペーンポスター及びステッカーのデザインは、当協会のマスコットキャラクターであるベータちゃんとエスカちゃんとは「やさしい思いやりをありがとう」とエレベーター、エスカレーターへの安全な利用を呼びかけるデザインとしました。また、ポスター下部に、本キャンペーンの主催者名、後援及び協賛の団体名を記載しました。

<後援> 国土交通省

<協賛団体>

一般財団法人北海道建築指導センター

一般社団法人東北ブロック昇降機検査協議会

一般社団法人東京都昇降機安全協議会

一般財団法人神奈川県建築安全協会

一般社団法人中部ブロック昇降機等検査協議会

一般社団法人近畿ブロック昇降機等検査協議会

一般社団法人中国四国ブロック昇降機検査協議会



全国統一ポスター



ステッカー

2.1 全国統一ポスター又はステッカーでの車内広告等

鉄道車両等の中に全国統一ポスター又はステッカーで広告しました。

表2 ポスター等の当協会の広告の期間及び場所等

地域	期間	掲示場所	広告
北海道	11月 5日ー11月10日	北海道旅客鉄道	ポスター
	11月 8日ー11月10日	札幌市交通局	
	11月 4日ー11月10日	函館市企業局交通部	
	11月 4日ー11月10日	旭川電気軌道	
	11月 4日ー11月10日	くしろバス	
	11月 4日ー11月10日	十勝バス	
東北	11月 6日ー11月 8日	仙台市交通局	ポスター
	11月 1日ー11月10日	仙台市交通局	
	11月 1日ー11月30日	仙台空港鉄道	ステッカー
	11月 1日ー11月30日	東日本旅客鉄道	
関東 甲信越	11月 1日ー11月30日	都営大江戸線 京王電鉄京王線	ステッカー
	11月 5日ー11月10日	東日本旅客鉄道	ポスター
関西	11月 1日ー11月15日	大阪高速鉄道	ポスター
	11月 1日ー 1月31日		ステッカー
九州	11月 1日ー 1月31日	福岡市交通局	電照看板

協会記事

鉄道車両等のポスター掲出の一部を掲載いたします。



北海道旅客鉄道



札幌市交通局 市営地下鉄



函館市企業局交通部 市電



旭川市電気軌道 バス



くしろバス



十勝バス



仙台市交通局 地下鉄南北線



仙台市交通局 市営バス



仙台空港鉄道 仙台空港アクセス線



東日本旅客鉄道 仙山線



東日本旅客鉄道 盛岡～一関



京王電鉄 京王線



東京都交通局 大江戸線



東日本旅客鉄道 新潟駅



福岡市交通局 福岡空港駅 電照看板

協会記事



大阪高速鉄道 大阪モノレール

2.2 掲示板等でのポスター掲出

鉄道事業者（28社局）及び協会（3団体）、福岡県、札幌市（201校）及び四日市市（37校）の市立小学校、札幌市消防局、大阪市消防局、神戸空港、札幌市民防災センター等のご協力をいただき、ポスターの掲出、キャンペーン等を表3のとおり実施しました。

なお、実施開始時期及び掲出期間は、各事業者に一任しました。

表3 ご協力事業者様及び実施内容

(1) キャンペーンの実施及びポスターの掲出

地域	事業者名等		実施内容等
北海道	札幌市交通局	キャンペーン品を当協会と共同配布	大通駅構内
		事業者名入りポスター	駅構内等
東北	東北百貨店協会	ポケットティッシュ配布	東北百貨店協会加盟店（8社13店舗）
東北 新潟	東日本旅客鉄道	キャンペーン品を当協会と共同配布	長岡駅構内
		全国統一ポスター	仙台支社及び秋田支社内の駅構内等
関東	東急電鉄	キャンペーン品を当協会と共同配布	東京駅、品川駅、新宿駅、池袋駅、上野駅、松戸駅の6駅の駅構内等
		全国統一ポスター	横浜駅及び渋谷駅構内
東海	名古屋市交通局	蛍光ペンとリーフレットを当協会と共同配布	久屋大通駅構内
		事業者名入りポスター	駅構内等
九州	福岡県建築都市部建築指導課、福岡県人づくり・県民生活部生活安全課	キャンペーン品を当協会と共同配布	博多駅前広場
		事業者名入りポスター	福岡県立公共機関内
	福岡市交通局	キャンペーン品を当協会と共同配布	天神駅構内
		事業者名入りポスター	駅構内
	西日本鉄道	キャンペーン品を当協会と共同配布	福岡（天神）駅構内
		事業者名入りポスター	駅構内等

(2) 全国統一ポスターの掲出

地域	事業者名等	実施内容等
北海道	札幌市民防災センター	掲示板等
	札幌市の市立小学校	201校（分校含む）の校内
関東	小田急電鉄	駅構内等
	埼玉高速鉄道	
	新京成電鉄	
	京成電鉄	
	相模鉄道	

協会記事

	西武鉄道	
	東京地下鉄	
	東京都交通局	
	東武鉄道	
	東葉高速鉄道	
	北総鉄道	
	埼玉県建築安全協会	
	日本地下鉄協会	
東海	四日市市の市立小学校	37校の校内
関西	大阪市消防局	掲示板等
	大阪高速電気軌道	駅構内等
	京都市交通局	駅構内等
	神戸空港	空港内
	神戸市交通局	駅構内等
	神戸新交通	駅構内等
中国 四国	阪急電鉄	駅構内等
	高松琴平電気鉄道	駅構内等
	広島高速交通	駅構内等

(3) 事業者名等の名前入りポスターの掲出

地域	事業者名等	実施内容等
北海道	札幌市消防局	掲示板等
	札幌市交通局	駅構内等
東北	東北百貨店協会 会員の百貨店	掲示板等（エスカレーターのポスター）
	仙台市交通局	駅構内等
関東	横浜市交通局	電車内中吊り及び駅構内
関西	大阪高速鉄道	駅構内等

次に、駅構内等のポスター掲出等、静止画及び動画放映の一部を掲載いたします。



東京都交通局 水道橋駅



東京都交通局 千石駅



東京都交通局 曙橋駅



東京都交通局 神保町駅



東京地下鉄 新宿三丁目駅



東京地下鉄 四谷三丁目駅

協会記事



東京地下鉄 荻窪駅



西武池袋線 富士見台駅



横浜市公安局 電車内中吊り



名古屋市交通局 名古屋駅



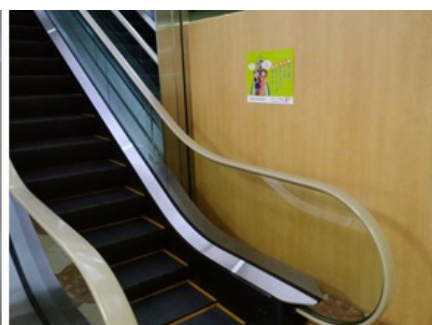
名古屋市交通局 久屋大通駅



サービスバイクにステッカーを貼付



さくら野百貨店 北上店



川徳 アネックスカワトク店



川徳 パルクアベニューカワトク店

3. 新聞広告の掲載（掲載日：11月10日）神奈川県支所：毎日新聞神奈川版に広告を掲載しました。

4. キャンペーンの実施等

- (1) 本部：日刊建設工業新聞の10月9日付の紙面にキャンペーンのお知らせが掲載されました。
- (2) 北陸支部：建設工業新聞社から街頭キャンペーンの取材を受け、11月7日及び11日付の紙面に掲載されました。

5. 「アンケートに答えて当てよう！」抽選で図書カードをプレゼント

当協会ホームページ（<https://www.n-elekyo.or.jp>）で、エレベーター、エスカレーターの安全利用に関するアンケートを次のとおり実施しました。皆様のご協力ありがとうございました。

アンケートの結果は、当協会のホームページのトップページの「お知らせ」欄に掲載しています。

応募期間：2019年11月1日から2020年1月15日まで

応募数：8,062名

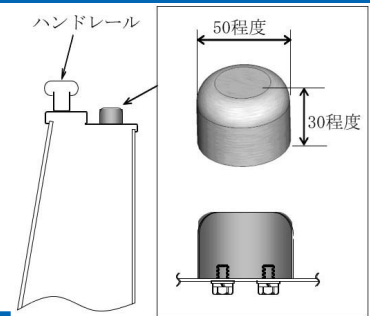
なお、応募者の中から厳正な抽選により、50名様に図書カード（1,000円分）を贈呈しました。

昇降機 Column ⑥

カナダに“文鎮”の文化はありや？

— 今年は、“学べるコラム”を —

■コラムニスト、エスカレーター技術研究家 齋藤 忠一



■首都圏の鉄道に、久々の“新駅”が誕生

山手線と京浜東北線が走る田町駅と品川駅の間に約50年ぶりの新駅「高輪ゲートウェイ」がこの3月に暫定開業し、地下鉄日比谷線には全線開業以来56年ぶりの新駅「虎ノ門ヒルズ」駅がこの6月に本格開業する。

東京メトロの霞ヶ関駅と神谷町駅の間で神谷町寄りの「虎ノ門ヒルズ」駅は、片仮名交じりでも大した反対運動もなくスンナリ決定したらしいが、JR東日本の「高輪ゲートウェイ」駅は、高輪と離れた〈港区港南二丁目〉に立地し、2024年の完成をめざして進行中の「品川再開発地域」の色合いが強く、しかも片仮名の〈ゲートウェイ〉がつくことから賛否渦巻いた命名らしい。

どちらの駅も、今夏開催される東京オリンピック、パラリンピック（編集注：このコラムは1月に投稿いただいたものです。）に合わせた供用開始と聞くと、最新の“バリアフリー駅”として相当数のエレベーター・エスカレーターが設置されているものと期待される。

小欄の6回目は、若い時分の失敗話や変わった駅名のことなどについて書こうと思う。

■“ゲートウェイ”と聞いて思い出した一

英語嫌いではなかったせいか、若い時分に輸出の仕事をした時期がある。その頃、すぐ上の先輩がアメリカにエスカレーターの据付指導に出かけ、自分は英語とインチ表記の組立図を担当した記憶がある。

具体的には、同じ国のどこかの州の「GATE WAY CENTER」納めの据付資料を担当したのだが、当時は「GATE WAY」を直訳して、外国映画で観るような大邸宅の屋敷に車を乗り入れる「扉がついた道」と理解していたが、広辞苑（新版）に「プロトコル変換器の一種」（プロトコル：コンピューターシステムで、データ送信を行う規約）の「コンピューター用語」と載っているから、まさに“隔世の感”と言えよう。

さて、本題—その後、「簡単な設計は任せる」の許可が出て、カナダの某地下鉄向けに“アンチスライドノブ”（上掲イラスト：外側を滑り落ちるものの受け止め具）を設計したことがある。直径50mm、高さ30mmのステンレス丸鋼を仕上げたものだったが、外デッキカバーの裏側に設けた固定ねじを1本にしたのがいけなかった一開

業数日で消えた（手で回してみると、確かに外れる）…咄嗟に考えたのは「英語圏のカナダで日本で言うところの“文鎮、ぶんちん”を使う文化があるのか？」だった（英語にPaper weightの名詞はある）。その答えはいまだに知らないが、顧客仕様に従い1mの等間隔で10個ほど取り付けたものが飛び飛びの“歯っ欠け”状態になって評判を落とした…その後、固定ねじを2本にして（手では回らないように）対策したのはもちろんである。

■片仮名の“駅名”など一

自分で書き出しておいてどうかと思うが「高輪ゲートウェイ」駅のように片仮名の駅が珍しいわけではない。JR九州に「ハウステンボス」や「スペースワールド」、JR四国に「オレンジタウン」、JR西日本に「ユニバーサルシティ」があり、JR東日本では、冬季臨時駅「ガーラ湯沢」が先輩格と言える。ほかに関東では、「スポーツセンター」（千葉都市モノレール）、「テレコムセンター」（ゆりかもめ）などもある。

片仮名に限らず、珍しい駅名に出会うと“駅名標”をしげしげと眺めることがある。北海道の「あんそろま（安足間）」、「おたのしけ（大楽毛）」、東北の「のぞき（及位）」、「あてらざわ（左沢）」、「あやし（愛子）」、「ごさんねん（後三年）」には驚いた。

■“学べるコラム”をめざして一

設計時代の“失敗話”から駅名まで筆を滑らせたが、身の回りには知らないことが多過ぎる。駅名もそう、歳時記や季節のこともそう、自然や花のこともそう…

ひょっとして「自分のことか？」と思う川柳生まれの諺がある「大男総身（そうみ）に知恵が回りかね」（身体ばかり大きくて愚鈍な男を言う）、対義語に「小男の総身の知識は知れたもの」もある。…今年からは「学べるコラムを」と思ったのだが、このコラム、“会話上手”のための話題作りに役立ちそうですか？

昇降機Columnの連載は今号で最後となります。

齋藤様、ご寄稿ありがとうございました。

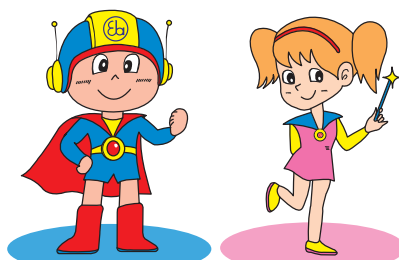
（編集委員会一同）

11月10日は「エレベーターの日」

1890年（明治23年）11月10日、東京、浅草に完成した12階建ての展望塔「凌雲閣」に、日本初の電動式エレベーターが設置されました。日本エレベーター協会では、この11月10日を「エレベーターの日」と定め、昇降機の安全、安心な利用のためのキャンペーンを実施しています。



凌雲閣（りょううんかく）



ベータくん

エスカちゃん

編集後記

2019年5月1日から始まった「令和」時代。令和時代が始まって、最初の4月を迎えました。

「令和」は、数字にすると「018」。令和の年数に18を足すと、西暦の下2桁になるそうです。（例えば、令和2年の場合：18+2=20 西暦2020）誰か考えたのか、おもしろいアイデアですね。

さて、4月は入学や入社、異動等で新たな生活が始まる方も多いと思います。新年度を迎え、期待している方、不安や緊張されている方、いろいろいらっしゃるかと思います。私も異動で新たな生活を迎えることとなった1人です。心機一転、新たな生活を期待したいと、私は思っています。

2018年6月から編集委員長を務めさせて頂き、注目物件の昇降機設備やエレベーター協会の活動、昇降機の技術に関する様々な情報を発信してまいりました。今回のエレベータージャーナル 2020年7月号から新委員長にバトンタッチし、新たな編集委員会がスタート致します。より一層ご期待頂ける企画を提供できる様、編集委員一同努めて参ります。引き続き、ご愛読の程宜しくお願いいたします。（廣岡 記）

今号は、新型コロナウイルス感染症の影響により4、7月合併号として発行いたしました。この状況が一日も早く解消され、平穏な日々が戻りますように。（編集委員会一同）

ELEVATOR JOURNAL No.29 2020年4、7月合併号

編集委員 ◎委員長 ○副委員長

◎廣岡 正自	日本オーチス・エレベータ株式会社
◎志賀 正己	三菱電機ビルテクノサービス株式会社
比佐 匠一	フジテック株式会社
羽坂佳穂里	三菱電機株式会社
中島 大輝	東芝エレベータ株式会社
伊藤 千尋	株式会社日立ビルシステム
武藤 健司	パナソニックエレベーター株式会社
佐藤たかし	三菱日立ホームエレベーター株式会社

発行月 2020年7月

発行者 橋本安弘

発行所 一般社団法人日本エレベーター協会

〒107-0062 東京都港区南青山5-10-2（第2九曜ビル）

TEL (03) 3407-6471（代） FAX (03) 3407-2259

URL : <http://www.n-elekyo.or.jp>

㊤ 一般社団法人日本エレベーター協会